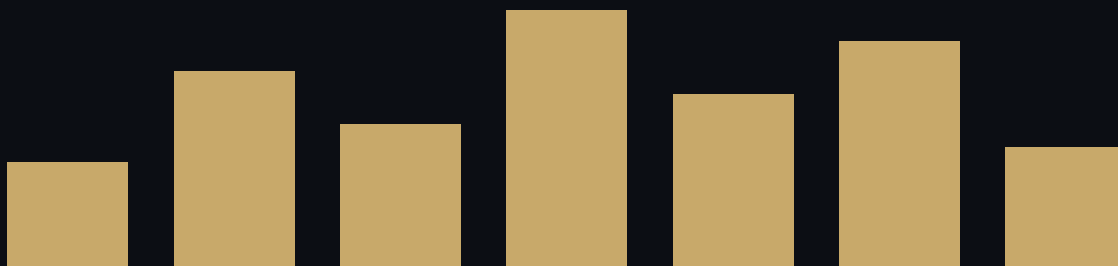


有権者動向報告書

誌面構成の見本（創刊準備中）

今月の研究課題：エネルギー政策転換への地方の視線



1. 今月の研究課題

エネルギー政策転換への地方の視線。エネルギー政策の転換方針に対し、立地地域と消費地の有権者の間にある視線の差を記録した。

※ 本PDFは誌面構成をお伝えするための見本であり、実際の調査結果ではありません。

2. 地域別の所見

北海道・東北：（ダミー本文）委託研究員の記録によれば、政策の趣旨への理解は進む一方、生活実感との距離を指摘する声が目立った。

関東・中部：（ダミー本文）都市部では制度設計の細部への関心が高く、評価は情報接触量に強く依存する傾向が見られた。

近畿・中国・四国・九州：（ダミー本文）地域経済への波及効果を軸に評価する語が多く、全国一律の説明への不満が記録された。

3. 続きは購読版で

サンプル版はここまでです。争点別の反応分析、自由記述の抜粋を含む完全版は、定期購読者向けに会員ページで毎月公開されます。